

パブリックコメントを実施します！

各計画の詳細や意見の収集方法は[こちら](#)▶



計画の策定・見直しにあたり、意見を募集します。各計画についてのお問い合わせは、担当課へお願いします。
なお、パブリックコメントの結果は、随時、市ホームページで公開します。☎市民活動支援課 ☎401-4078



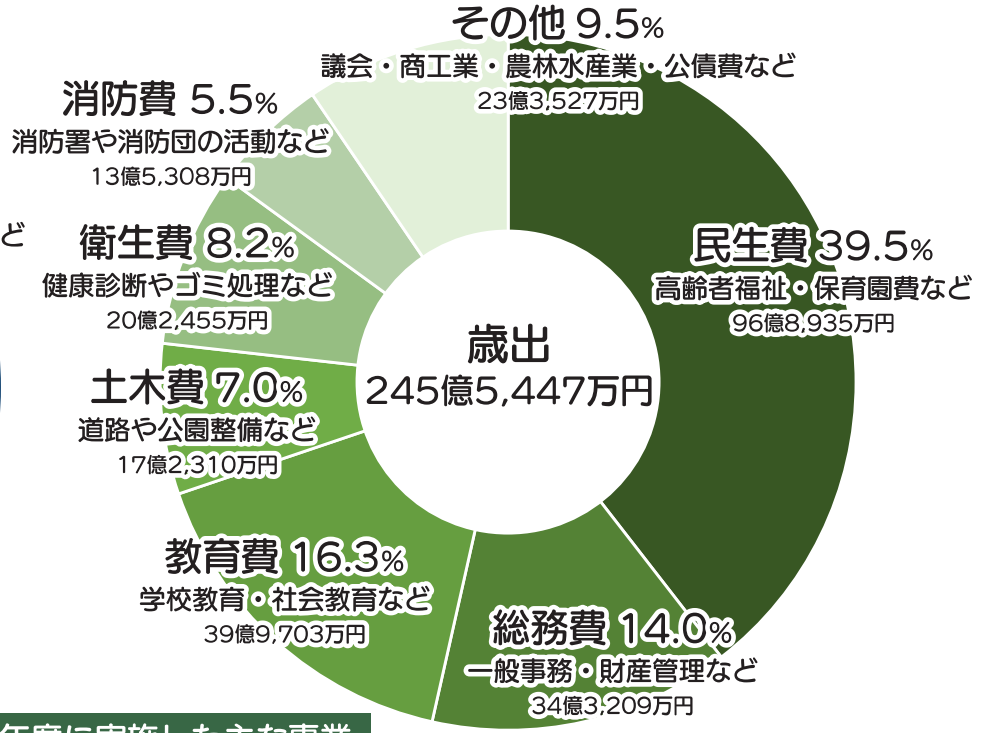
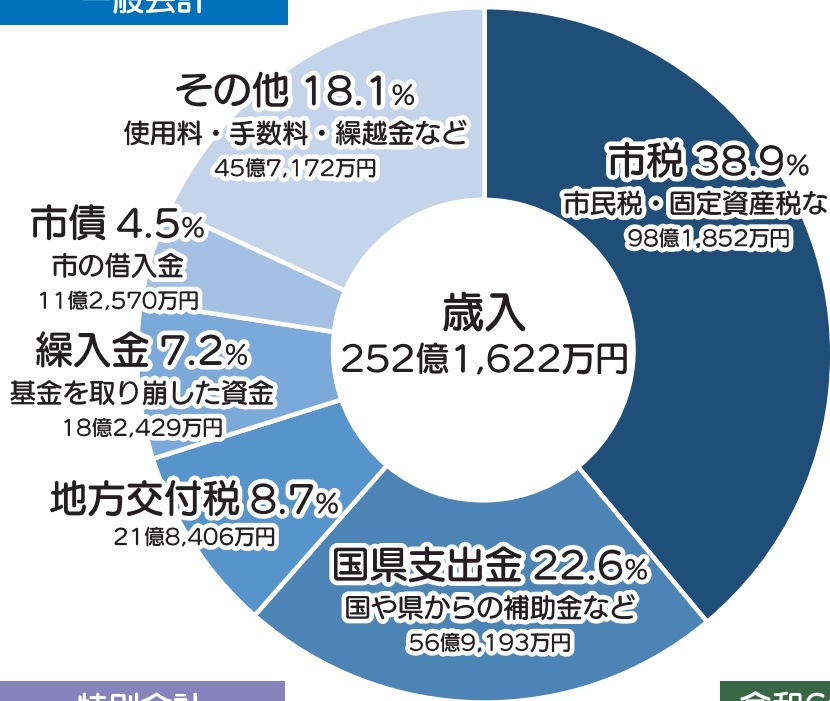
計画名	計画の概要	担当課	問い合わせ先
白井市国土強靱化地域計画（基本計画編）	国土強靱化の施策を総合的かつ計画的に推進するための計画です。	危機管理課	☎401-4650
白井市地域防災計画	災害予防・応急対策・復旧対策などの一連の防災活動について定め、市民の生命、身体及び財産を災害から保護するための計画です。		
白井市第2次産業振興ビジョン	市の特性や強み、現状と課題を整理し、今後の産業政策の方向性を示す計画です。	産業振興課	☎401-4641
白井市第3次環境基本計画	環境問題の解決や将来に向けた環境政策の推進を図るための計画です。	環境課	☎401-5409
白井市第3次地域福祉計画	地域における人と人とのつながりを基本として、住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らせる「地域での支え合いによる福祉」の実現を目指す計画です。	社会福祉課	☎497-3482
白井市障害者計画2026-2032	障がいのある人もない人も人格と個性が尊重され、ともに生き、ともに参加して活躍できる地域作りを目指す計画です。	障害福祉課	☎497-3483
第2次白井市教育振興基本計画	教育における施策の方向性を総合的かつ体系的に推進するための計画です。	教育総務課	☎401-8729

令和6年度 白井市 決算を報告します

☎総財政課 ☎401-6658

令和6年度の一般会計決算は、歳入（収入）が252億1,622万円（市の貯金である財政調整基金の取り崩し14億2,147万円を含む）、歳出（支出）が245億5,447万円でした。差し引きは6億6,175万円の黒字でしたが、この中には国の補正予算による事業採択などの理由により、令和6年度で完了しなかったため令和7年度に繰り越して引き続き実施する事業などに使う財源3,944万円が含まれています。これを差し引いた実質的な令和6年度の収支は6億2,231万円の黒字となりました。
※以下グラフ中の数値は万円単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないところがあります。

一般会計



特別会計

会計	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	57億209万円	55億9,988万円	1億221万円
介護保険	46億7,461万円	44億4,319万円	2億3,142万円
後期高齢者医療	10億7,871万円	10億7,402万円	469万円

企業会計

事業名		歳入	歳出	差し引き
水道事業	収益の収支	5億8,540万円	5億9,821万円	△1,281万円
	資本の収支	1,928万円	7,877万円	△5,949万円
下水道事業	収益の収支	14億3,546万円	13億7,550万円	5,996万円
	資本の収支	1億7,971万円	2億7,461万円	△9,490万円

資本的収支の不足額は留保資金などから補填しました。

令和6年度に実施した主な事業

事業名	事業費	内容
池の上小学校の校舎改修工事	9億8,733万円	池の上小学校の老朽化対策のため、校舎の改修工事を実施しました。
子ども医療費の助成	2億8,809万円	保護者の経済的負担の軽減と子どもの保健対策の充実を図るため、高校生までの子どもの医療費助成を実施しました。
住民税非課税世帯などに対する給付金の給付	2億6,601万円	物価高騰による負担を軽減するため、住民税非課税世帯などに対し給付金を支給しました。
市道維持修繕工事	1億8,335万円	道路機能を維持し交通の安全確保を図るため、道路の舗装などの修繕を実施しました。
防災行政無線のデジタル化更新工事	1億2,869万円	災害発生時の防災情報などを市民により迅速に確実に配信するため、防災行政無線のデジタル化更新工事を実施しました。

市の財産	財産区分	土地	建物	基金		
				土地	現金	債権
	財産保有高	1,280,022平方メートル	151,558平方メートル	40,412平方メートル	47億5,716万円	4万円

健全化判断比率・資金不足比率の状況

財政の早期健全化の必要性を判断するための「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、令和6年度決算における健全化判断比率は、全て早期健全化基準（自主的に財政健全化を図るべき基準）を下回りました。公営企業の経営状況の悪化の度合いを示す資金不足比率については、対象となる市の公営企業に資金不足が生じなかったため、数値の算定がされませんでした。

◆健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
白井市	—	—	4.9%	41.6%
早期健全化基準	12.90%	17.90%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	—

◆資金不足比率

会計名	資金不足比率
市水道事業会計	—
市下水道事業会計	—
経営健全化基準	20.0%

地方債の残高

区分	地方債残高 (令和6年度末現在)	住民1人当たりの 地方債現在高※
一般会計債	196億8,920万円	317,701円
水道事業債	10億8,687万円	17,538円
下水道事業債	14億2,082万円	22,926円
合計	221億9,689万円	358,165円

※令和7年3月末時点の人口61,974人で計算

凡例 ▶ 時▶とき 所▶場所 対▶対象・定員 内▶内容 師▶講師 費▶費用(記載のないものは無料)持▶持ち物 他▶ほか 申▶申し込み 問▶問い合わせ先